施策番号	2601
施策名	**火災を未然に防止して市民のいのちとくらしと財産を守る予防消防の推進**
概要	火災件数や火災による死者の低減に向け，火災予防対策，施設の防火安全対策を推進するとともに，文化財を火災から守るための取組を進める。

担当局・部室	消防局・予防部	共管局・部室	

上位政策	26　消防・防災
施策に関係する主な分野別計画等	

施策の評価

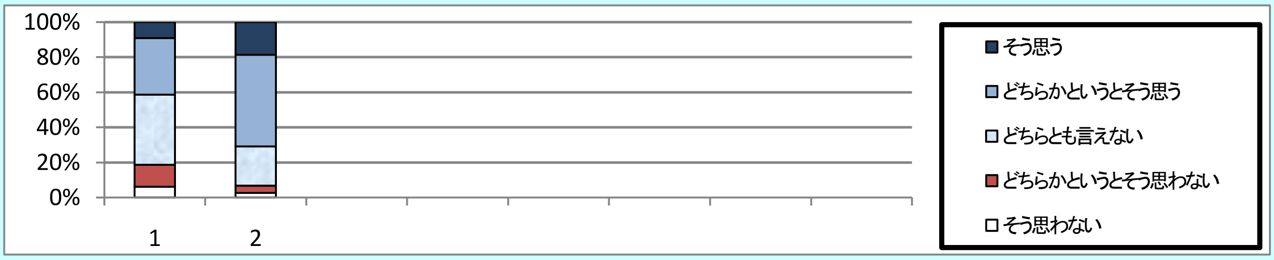
1　客観指標評価

	指標名	年度	23年度	24年度評価 前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1	火災件数(件)	-	b	170	215	160	65.6%	c	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
			b	客観指標総合評価				c	

2　市民生活実感評価

＊この評価は，毎年５月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

	設問	24年度回答 そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	評価
1	身近なところで防火意識が高まり，出火防止の取組が進んでいる。	46 9.1%	162 32.2%	201 40.0%	63 12.5%	31 6.2%	503	c
2	京都には文化財を守る意識が根付いており，文化財を火災などの災害から守る取組が進んでいる。	99 18.6%	278 52.3%	119 22.4%	22 4.1%	14 2.6%	532	a
3	-							-
4	-							-
5	-							-
		市民生活実感調査総合評価						b



3　総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価）

C	施策の目的がそこそこ達成されている					
	重み付け	☑ 客観指標	c	□ 市民の実感	b	
（重み付けの理由） 消防・防災施策については，市民にとって平常時には実感を得にくいものであることから，客観指標を重視する。					23年度	B
（原因分析） ・客観指標評価については，火災件数が過去最少値に抑えられた前年に比べ，気象状況等により，火災が増加し，c評価となった。 ・市民生活実感評価については，前年と比べ火災件数が増加したことに伴い出火防止の取組に対する実感はc評価になった。一方，文化財を災害から守る意識は浸透し根付いていることからa評価となり，結果b評価となったと考えられる。					年度	－

今後の方向性の検討

＜この施策を構成する事務事業＞

	事業名	事業費の状況（千円） 23年度 決算額	 24年度 予算額	24年度事務事業評価結果における目標達成度評価	担当局
1	火災予防活動対策	3,814,972	3,826,458	普通	消防局
2	文化財防火対策	612,265	612,581	かなり良い	消防局
3	消防用設備等設置資金融資	181	2,181	かなり悪い	消防局
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

＊予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

＜今後の方向性＞

・高齢者や障害者等の世帯に対し，きめ細やかな防火安全指導を実施するとともに，市民等の防火意識の高揚に努める。
・特定防火対象物等への査察，違反対象物への是正指導を確実に実施する。

施策名	2601	火災を未然に防止して市民のいのちとくらしと財産を守る予防消防の推進

指標名	火災件数（件）

担当課	予防部	連絡先	２１２－６６７２

１　指標の説明

京都市内で年間に発生した火災件数

２　指標の意味

火災による死者数ゼロに向けた市民の予防意識と取組効果の高さを示す指標

３　算出方法・出典等

算出方法：年間の火災件数
出典：事業担当課調べ

４　数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年	23年		数値	根拠	達成度
数値	170	215	45件増	160	3年間（平成20年～平成22年）の住宅火災の焼死者及び火災件数等をもとに算定	65.6%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値					

備考	

５　評価基準

火災件数が
a：160件以下
b：160件超～190件以下
c：190件超～220件以下
d：220件超～250件以下
e：250件超

６　基準説明

目標数値160件以下をaとし，前基本計画の目標数値としていた220件を中間基準のcとした。各区分の数値を30件刻みとした。

	23	24
-	b	c